

令和4年度事業計画

アジア女性交流・研究フォーラム（KFAW）は、これまで女性の地位向上及び男女共同参画社会の形成に貢献するため、日本及びアジア地域のジェンダー問題に関する調査研究、国際協力・交流等の事業を実施するとともに、北九州市立男女共同参画センター・ムーブの指定管理者としてさまざまな事業を展開してきた。

令和4年度においても、「第4次北九州市男女共同参画基本計画」（以下「第4次基本計画」という）を踏まえながら、国連が定めた地球規模の行動計画である持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、

- ① ジェンダー主流化
- ② 就業に関する女性のエンパワーメント（能力構築）
- ③ 固定的な男女の役割分担意識の解消
- ④ 若い世代の男女共同参画意識の向上

等を重点に、ジェンダー問題の解決に向けた「市民をはじめ不特定多数の利益の増進に寄与する」公益目的事業を実施し、北九州市ひいては日本を含むアジア地域の男女共同参画社会の形成を推進する。

【公益Ⅰ事業】 日本及びアジア地域のジェンダー問題に関する調査研究、国際協力・交流等を通じて女性の地位向上を図る事業 R4 予算総額 37,533 千円
(R3 予算総額 35,782 千円)

1 事業概要

日本及び他のアジア地域の女性の地位向上並びに男女共同参画社会の形成の推進を目的に、これまでの活動を活かし、各分野で多様な人々のニーズを的確に捉え、時宜にかなったテーマを選定して、調査・研究事業、交流・研修事業、情報収集・発信事業、国際研修など国際協力事業を実施する。

2 業務概要

(1) 調査・研究事業 R4 予算 7,744 千円 (R3 予算 4,905 千円)

客員研究員研究、KFAW アジアジェンダー研究者ネットワーク活動等によって、調査研究活動を充実させるとともに、プログラム開発、セミナーなどの開催を通じて、北九州市ひいては日本及び他のアジア地域における男女共同参画社会の実現に貢献する。

ア 客員研究員研究

外部の研究者を積極的に活用して客員研究員研究を実施する。SDGs及び第4次基本計画の重点取り組みも踏まえ、国際的な動向や視点から国内の課題を明らかにし、男女共同参画社会の実現に貢献する。

イ 研究成果の広報

(7) 研究報告会の開催

客員研究員の研究成果を市民に還元できるよう、市民を含め広く関心のある研究者や活動家を対象にし

た研究報告会を開催する。

(イ) 研究誌の刊行

『アジア女性研究』及び『KFAW 調査研究報告書』を刊行するとともに、研究者の論文等をホームページに掲載する。

ウ KFAW アジアジェンダー研究者ネットワーク活動

(7) アジアジェンダー研究者によるセミナーの開催及びネットワーク活動

主に九州地域で活動しているジェンダー研究者や実務家等を招へいして、市民向けセミナーを開催し、市民に対してジェンダーに関する最新の情報を提供する。また、研究者ネットワーク活動を充実し、調査研究基盤の強化を図る。

(イ) プログラム開発

大学生の卒業後の働き方や自己実現のために、男女共同参画や女性活躍の視点も踏まえ開発した「大学生のためのキャリア形成プログラム」を更新する。

また、高校生を対象に、自己実現や男女共同参画を考える講座を実施する。

(2) 交流・研修事業

R4 予算 11,513 千円 (R3 予算 11,516 千円)

「アジア女性会議—北九州」や国際セミナー等を開催する。国際的視点のテーマにより、市民とアジア地域の人々も含め、ジェンダーに関する相互理解を促進するとともに交流を深める。

また、海外のジェンダー関連団体との交流を進め、恒常的なネットワークの形成を目指す。

ア 「アジア女性会議—北九州」等の国際セミナーの開催

(7) 第 33 回アジア女性会議—北九州

日本及び他のアジア地域における男女共同参画社会の形成に貢献するとともに、実施の中間年になる 2023 年に向けて SDGs の実現努力を加速するための国際シンポジウムを開催する。

(イ) 国際理解等促進事業

男女共同参画社会の形成を目指す SDGs の推進に関するセミナーを開催し、市民とアジア地域の人々との交流や理解を深め、ジェンダーに関する市民の国際的視野を広げる。

国際的な動向の情報収集のため、2023 年 3 月開催の第 67 回国連女性の地位委員会 (CSW67) への参加登録の機会を当財団の関係者等に提供する(在ニューヨーク以外の NGO の参加が可能な場合)。また、その会期中には NGO としてパレルイベントを実施し、国内外の SDGs 達成に向けての市民社会組織の取り組みなどを議論する場を設ける。

概ね 30 歳代までのユースを対象に、同委員会への参加及び本フォーラムが主催する帰国報告会での発表などにより、若者の国際的なジェンダー問題への理解を促進する。

イ 海外拠点ネットワークの形成

海外のジェンダー関連団体や海外通信員等と連携し、目標5（ジェンダー平等及び女性・少女のエンパワーメント）を中心とする、ジェンダー平等、女性・少女のエンパワーメントに関するSDGs達成への取り組みについてホームページの掲載やイベント開催を通じ、海外拠点ネットワークの形成を目指す。

(3) 情報収集・発信事業

R4 予算 8,584 千円 (R3 予算 8,618 千円)

情報誌『Asian Breeze』の発行による情報発信や、アジア・太平洋地域を中心とした海外通信員からの情報収集、ホームページ等の充実を図る。

ア 情報誌『Asian Breeze』等の発行

KFAW の活動や国内外の男女共同参画に関する情報の提供を通じて、ジェンダー問題に対する理解を促進するため、情報誌『Asian Breeze』を発行するとともに、ホームページの充実を図る。

また、KFAW の活動の広報及び記録用として年間事業報告書を作成する。

イ 海外通信員事業

海外に在住するジェンダーに関する専門家・活動家等を対象に、通信員を公募し、自らを取り巻く生活状況や女性・男性の状況、ジェンダー視点も踏まえたSDGsの達成に向けた効果的な取組みなど、時宜にかなったテーマについてレポートしてもらおう。レポートに加え、国際会議（アジア女性会議、CSW パラレルイベント）への参加など、フォーラムにおける事業横断的な関与も奨励する。また、海外広報の在り方を検討する。

提出されたレポートは情報誌『Asian Breeze』のほか、ホームページや財団のSNSにて掲載・周知する。

(4) 国際研修事業

R4 予算 3,196 千円 (R3 予算 4,345 千円)

独立行政法人国際協力機構(JICA)九州センターの委託を受け、開発途上国における女性のエンパワーメント向上や男女共同参画社会の実現に係る人材育成に資するため、ジェンダー主流化の立案、推進が可能な行政官を対象に、国際研修「行政官のためのジェンダー主流化政策 2022」を2回実施する。

また、ブータン国からの要請により JICA 国別研修として「ブータン・女性と子どもの保護とケア(B)」研修を実施予定。

【公益Ⅱ事業】 男女共同参画に関する事業を通じて男女共同参画社会の形成を推進する事業

R4 予算総額 224,308 千円
(R3 予算総額 230,956 千円)

○指定管理事業

R4 予算 208,910 千円 (R3 予算 215,558 千円)

1 事業概要

KFAW は、北九州市立男女共同参画センターの指定管理者として管理運営を行っており、引き続き、男女共同参画推進の拠点施設として男女共同参画等の推進、相談、情報発信等を展開していく。

2 業務概要

(1) 男女共同参画等推進事業

R4 予算 18,630 千円 (R3 予算 19,257 千円)

若い世代や働く女性、男性を中心に利用者層の拡大を図り、性別による固定的役割分担意識の解消、様々な分野での女性のエンパワーメント、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点も踏まえた生涯を通じた女性の健康支援、市民活動の支援や連携、相談事業等を展開し、市民に学習の場や能力構築の機会等を提供する。

ア 性別による固定的な役割分担意識の解消に関する事業

講演会などを通じ、広く市民に男女共同参画意識を啓発する機会を提供する。男女共同参画社会の実現には男性の理解・協力が不可欠のため、男性の家事への参画を促進する「おとこの魅力アップシリーズ」、「介護男子」、「父と子の食育」など男性を対象とした講座のさらなる充実を図る。また、若い世代への働きかけとして、高校生向けに男女共同参画意識の啓発に関する講座を実施する。

イ 女性のエンパワーメント事業

介護事務、医療事務、パソコンなど、就業に関するスキルの向上を通じ、女性のエンパワーメントや再就職を支援する講座の充実を図る。企業で働く女性のキャリアアップを支援する市の講座の修了生を対象に、フォローアップを図るセミナーの開催やネットワークづくりを支援する。また、学生の卒業後の働き方や自己実現のために開発した「大学生のためのキャリア形成プログラム」を活用した出前講座を実施する。さらに、様々な分野での女性リーダーの育成を支援するための講座を開催する。

ウ 生涯を通じた女性の健康支援事業

女性の多様な活動を支えるために、性と生殖に関する正しい理解を促す知識の習得の機会を提供する講座を開催する。また、生涯を通じた心と身体の健康を、日常生活の中で自分の力で維持促進できるよう、知識や技術の習得の機会を提供する。さらに、産前・産後、育児期間の女性が活動しやすい環境づくりを支援し、自分らしく生き生きと過ごすために心身ともにリフレッシュする講座を実施する。

エ ムーブフェスタ

開館以来続くムーブの中核事業である「ムーブフェスタ 2022」については、引き続き市民の自主的な研究発表・実践活動を積極的に支援し、市民による企画事業を中心とした各種イベント等を実施するとともに、

市民や市民グループの交流・連携を促進して市民活動の活性化を図る。

(2) 相談事業

R4 予算 4,126 千円 (R3 予算 3,747 千円)

男女の心の問題や生き方、性別による人権侵害、夫婦の問題等について、ムーブ相談員・臨床心理士・弁護士等が、電話や面談、メールで相談を受ける。また、相談から見えてくる課題を踏まえ、法律基礎講座や女性への暴力ゼロ特別講座、啓発事業等を実施する。さらに、福岡県弁護士会北九州部会との共催で、「女性の権利ホットライン (2回/年)」を開設する。

(3) 情報収集・発信事業

R4 予算 13,759 千円 (R3 予算 13,987 千円)

ジェンダー問題に関する国内外の図書・資料の充実を図るとともに、市民・研究者を対象に、ジェンダー問題調査・研究支援事業を実施する。

また、ホームページやフェイスブックにより、男女共同参画に関する講座や事業に関する情報提供の充実を図る。情報誌『ムービング』を発行し、男女共同参画に関するさまざまな情報を広い読者層に向けて発信する。

若い世代に向けた令和3年度発行の啓発冊子『未来をひらくあなたに』を教材に高校生向けセミナーを開催する。また、令和4年度はジェンダー平等に関する企業研修用の啓発冊子を作成する。

(4) 管理事業

R4 予算 172,395 千円 (R3 予算 178,567 千円)

北九州市立男女共同参画センターの施設・設備について、環境に配慮しながら充実を図るとともに、より円滑な管理運営に努め、安全で快適な施設を提供する。

市民や団体等の自主的な活動の場として、施設の設置条例等に基づき、施設の貸与を行う。

○自主事業

R4 予算 14,898 千円 (R3 予算 14,898 千円)

男女共同参画社会の形成と個人の能力向上及び就業支援を目的に、受講料等を徴収し、資格取得・能力向上等を目指す講座や検定試験等を実施する。

**【その他Ⅰ事業】 北九州市大手町ビル（北九州市立男女共同参画センター以外の部分）
維持管理事業** R4 予算総額 34,939 千円
(R3 予算総額 37,412 千円)

北九州市大手町ビル（北九州市立男女共同参画センター以外）の施設・設備の保守点検、修繕などの維持管理を行う。

また、施設の維持管理等に関して、ビルの入居団体との連絡・調整を行う。

【その他Ⅱ事業】 北九州市立男女共同参画センター等の公益目的以外の貸与事業 R4 予算総額 9,399 千円
(R3 予算総額 9,965 千円)

北九州市立男女共同参画センターにおいて、指定管理事業の一環として、公益目的以外に使用する団体等に施設の貸与を行う。

【法人事業】 R4 予算総額 15,383 千円
(R3 予算総額 16,639 千円)

以上の事業を適正に推進するため、評議員会・理事会の開催をはじめ、法人の管理・運営のための業務を行う。

正味財産増減予算書

日本及びアジア地域のジェンダー問題に関する調査研究、
国際協力・交流等を通じて女性の地位向上を図る事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで
(令和4年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,406,000	1,401,000	5,000
基本財産運用益計	1,406,000	1,401,000	5,000
受取会費			
賛助会員受取会費	290,000	290,000	0
受取会費計	290,000	290,000	0
事業収益			
書籍等販売収益	200,000	200,000	0
事業収益計	200,000	200,000	0
委託料収益			
国際協力機構委託料収益	7,783,000	8,537,000	▲ 754,000
委託料収益計	7,783,000	8,537,000	▲ 754,000
北九州市委託料収益			
北九州市委託金収益	2,500,000		2,500,000
北九州市委託金収益計	2,500,000		2,500,000
受取補助金等			
受取市補助金	25,354,000	25,354,000	0
受取補助金等計	25,354,000	25,354,000	0
経常収益計	37,533,000	35,782,000	1,751,000
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	1,605,000	1,607,000	▲ 2,000
給料手当	15,272,000	15,338,000	▲ 66,000
臨時雇賃金		44,000	▲ 44,000
福利厚生費	3,177,000	3,231,000	▲ 54,000
会議費	10,000	74,000	▲ 64,000
旅費交通費	568,000	1,349,000	▲ 781,000
通信運搬費	932,000	701,000	231,000
備品購入費	160,000	60,000	100,000
消耗品費	665,000	456,000	209,000
印刷製本費	751,000	651,000	100,000
光熱水費	420,000	420,000	0
保険料	8,000	8,000	0
賃借料	1,676,000	1,887,000	▲ 211,000
諸謝金	4,435,000	3,957,000	478,000
支払負担金	68,000	50,000	18,000
支払助成金	100,000	100,000	0
委託料	7,485,000	5,626,000	1,859,000
JICA資材費等	201,000	223,000	▲ 22,000
事業費計	37,533,000	35,782,000	1,751,000
経常費用計	37,533,000	35,782,000	1,751,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	9,049,314	9,049,314	0
一般正味財産期末残高	9,049,314	9,049,314	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	161,583,048	161,583,048	0
指定正味財産期末残高	161,583,048	161,583,048	0
III 正味財産期末残高	170,632,362	170,632,362	0

正味財産増減予算書

男女共同参画に関する事業を通じて
男女共同参画社会の形成を推進する事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで
(令和4年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
指定管理施設自主事業費収益			
受講料収益	6,660,000	6,660,000	0
教材費収益	2,653,000	2,653,000	0
雑収益	160,000	160,000	0
指定管理施設自主事業収益計	9,473,000	9,473,000	0
北九州市委託料収益			
北九州市委託金収益	214,335,000	220,983,000	▲ 6,648,000
北九州市委託金収益計	214,335,000	220,983,000	▲ 6,648,000
経常収益計	223,808,000	230,456,000	▲ 6,648,000
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	3,200,000	3,200,000	0
給料手当	55,370,000	59,567,000	▲ 4,197,000
臨時雇賃金	305,000	105,000	200,000
福利厚生費	12,921,000	13,159,000	▲ 238,000
会議費	63,000	65,000	▲ 2,000
旅費交通費	1,010,000	1,148,000	▲ 138,000
通信運搬費	3,186,000	3,315,000	▲ 129,000
備品購入費	509,000	531,000	▲ 22,000
減価償却費	500,000	500,000	0
消耗品費	6,958,000	7,354,000	▲ 396,000
修繕費	4,610,000	3,403,000	1,207,000
印刷製本費	2,037,000	1,457,000	580,000
光熱水費	19,147,000	21,545,000	▲ 2,398,000
保険料	535,000	547,000	▲ 12,000
賃借料	4,444,000	5,186,000	▲ 742,000
諸謝金	4,981,000	4,920,000	61,000
租税公課	4,196,000	7,996,000	▲ 3,800,000
支払負担金	121,000	140,000	▲ 19,000
支払助成金	2,000,000	2,050,000	▲ 50,000
委託料	98,215,000	94,768,000	3,447,000
事業費計	224,308,000	230,956,000	▲ 6,648,000
経常費用計	224,308,000	230,956,000	▲ 6,648,000
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 500,000	▲ 500,000	0
当期経常増減額	▲ 500,000	▲ 500,000	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	▲ 500,000	▲ 500,000	0
一般正味財産期首残高	20,006,483	20,095,307	▲ 88,824
一般正味財産期末残高	19,506,483	19,595,307	▲ 88,824
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	19,506,483	19,595,307	▲ 88,824

正味財産増減予算書

北九州市大手町ビル維持管理事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで
(令和4年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
北九州市委託料収益			
北九州市委託金収益	34,939,000	37,412,000	▲ 2,473,000
北九州市委託金収益計	34,939,000	37,412,000	▲ 2,473,000
経常収益計	34,939,000	37,412,000	▲ 2,473,000
(2) 経常費用			
事業費			
修繕費	1,624,000	1,213,000	411,000
光熱水費	11,225,000	13,201,000	▲ 1,976,000
租税公課	650,000	1,000,000	▲ 350,000
委託料	21,440,000	21,998,000	▲ 558,000
事業費計	34,939,000	37,412,000	▲ 2,473,000
経常費用計	34,939,000	37,412,000	▲ 2,473,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	0	0	0

正味財産増減予算書

北九州市立男女共同参画センター等の公益目的以外の貸与事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(令和4年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
北九州市委託料収益			
北九州市委託金収益	9,399,000	9,965,000	▲ 566,000
北九州市委託金収益計	9,399,000	9,965,000	▲ 566,000
経常収益計	9,399,000	9,965,000	▲ 566,000
(2) 経常費用			
事業費			
光熱水費	2,115,000	2,381,000	▲ 266,000
租税公課	400,000	600,000	▲ 200,000
委託料	6,884,000	6,984,000	▲ 100,000
事業費計	9,399,000	9,965,000	▲ 566,000
経常費用計	9,399,000	9,965,000	▲ 566,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	0	0	0

正味財産増減予算書

法人事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで
(令和4年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,407,000	1,402,000	5,000
基本財産運用益計	1,407,000	1,402,000	5,000
受取会費			
賛助会員受取会費	290,000	290,000	0
受取会費計	290,000	290,000	0
受取補助金等			
受取市補助金	13,646,000	13,646,000	0
受取補助金等計	13,646,000	13,646,000	0
雑収益			
その他雑収益	40,000	40,000	0
雑収益計	40,000	40,000	0
経常収益計	15,383,000	15,378,000	5,000
(2) 経常費用			
管理費			
役員報酬	3,025,000	3,027,000	▲ 2,000
給料手当	3,515,000	6,345,000	▲ 2,830,000
臨時雇賃金	780,000		780,000
福利厚生費	1,589,000	2,104,000	▲ 515,000
会議費	9,000	9,000	0
旅費交通費	1,191,000	889,000	302,000
通信運搬費	236,000	168,000	68,000
備品購入費	60,000	60,000	0
消耗品費	136,000	132,000	4,000
印刷製本費	224,000	224,000	0
光熱水費	180,000	180,000	0
保険料	4,000	4,000	0
賃借料	1,780,000	1,456,000	324,000
諸謝金	44,000	40,000	4,000
委託料	1,989,000	1,392,000	597,000
租税公課	177,000	177,000	0
支払負担金	438,000	426,000	12,000
雑費	6,000	6,000	0
管理費計	15,383,000	16,639,000	▲ 1,256,000
経常費用計	15,383,000	16,639,000	▲ 1,256,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	▲ 1,261,000	1,261,000
当期経常増減額	0	▲ 1,261,000	1,261,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	▲ 1,261,000	1,261,000
一般正味財産期首残高	9,811,723	9,351,775	459,948
一般正味財産期末残高	9,811,723	8,090,775	1,720,948
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	161,583,047	161,583,047	0
指定正味財産期末残高	161,583,047	161,583,047	0
III 正味財産期末残高	171,394,770	169,673,822	1,720,948